

保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業賃金改善計画書（3%賃上げ助成）

# 記入見本

令和4年 6 月 30 日

色付きセルのみ記載してください。  
(その他のセルは自動計算です)

市 町 村 名	横浜市	<b>算定シートどおりに 記入してください</b>
施設・事業所名	よこはま保育園	
施設・事業所番号	1410051099999	

1. 助成額

① 事業実施期間	令和4年 4 月 ~ 令和4年 9 月
② 助成基準額	4歳以上   3歳児   満3歳児   1, 2歳児   乳児
③ 賃金改善部分 ④ 国家公務員給与と改定対応部分	<b>同封の「算定シート」と同じ数字を記入してください</b>
⑤ 令和3年度平均利用児童数(見込み)	4歳以上児   2歳児   1歳児 90円   300円   900円
項目名は「令和3年度平均利用児童数(見込み)」と なっていますが、算定シートでは「令和4年度平均利用 児童数(見込み)」を算出しています。	<b>同封の「算定シート」と同じ数字を記入してください</b>
オ 令和3年度平均利用児童数(見込み)(職員配置加算)	4歳以上児   2歳児   1歳児
令和3年度	
⑥ 助成見込額(賃金改善部分)	<b>使用しません</b>
カ 助成見込額(向上支援費分)	
合計	
⑦ 同一事業者内における拠出見込額・受入見込額	<b>自動計算になっているので記入不要です</b>
⑧ 調整後助成見込額(賃金改善部分)(⑥+⑦+カ)	
令和4年度	
⑨ 助成見込額(賃金改善部分)	<b>この金額が横浜市からの補助額です!</b>
キ 助成見込額(向上支援費分)	
合計	
⑩ 同一事業者内における拠出見込額・受入見込額	<b>自動計算になっているので記入不要です</b>
⑪ 調整後助成見込額(賃金改善部分)(⑨+⑩+キ)	
⑫ 助成見込額(国家公務員給与と改定対応部分)	
⑬ 調整後助成見込額合計(賃金改善部分)(⑧+⑪)	<b>この金額が横浜市からの補助額です!</b>
⑭ 助成見込額合計(⑥+⑨+⑫+カ+キ)	

- ※ ②・⑤欄については、年度の初日の前日における満年齢に基づき区分し記入すること。また、年度の初日の前日における満年齢が3歳以上の子どもが特定地域型保育事業所を利用する場合は、⑤の令和3年度平均利用児童数(見込み)は1, 2歳児として区分して記入すること。
- ※ ⑥・⑨・⑫欄については、①の事業実施月数、③・④の助成基準額及び⑤の令和3年度平均利用児童数(見込み)により算定された金額を記入すること。
- ※ ⑦・⑩欄については、同一設置者・事業者が運営する他の施設・事業所から本事業の助成額の一部を受け入れた場合には当該金額を正の値で、他の施設・事業所へ拠出した場合は当該金額を負の値で記入すること。

2. 賃金改善額

令和3年度	
① 賃金改善見込額	<b>使用しません</b>
② 賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分	
令和4年度	
③ 賃金改善見込額	<b>自動計算になっているので記入不要です</b>
④ 基本給及び決まって毎月支払う手当 ⑤ 基本給及び決まって毎月支払う手当の割合	
⑥ 賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分	<b>自動計算になっているので記入不要です</b>
⑦ 賃金改善額合計((①+②)+(③+⑥))	
⑧ 本事業による賃金改善に係る計画の具体的内容を職員に周知している	<b>記載の回答でないと、「3%賃上げ助成」の給付対象にならないので、あらかじめ記入しています。内容をよく読み必ず実施してください。</b>
⑨ 令和4年度の賃金に関する規程について、令和3年人事院勧告を受けた国家公務員給与の改定に伴う公定価格の引下げに関わらず、当該引下げに係る分を賃金水準に反映していないこと。	
⑩ 令和4年10月以降における本事業により講じた賃金改善の水準維持	
⑪ 令和4年3月31日までに、「3%賃上げ助成」分の2・3月分の賃金改善を実施しますか ※3月中に実施しないと、4月以降も含め助成の対象外となります	
⑫ 4月～9月においても、「3%賃上げ助成」分の賃金改善を実施しますか	

令和4年4月に利用定員の変更はありますか※	<b>使用しません</b>
-----------------------	---------------

5月頃(予定)に再計算結果をお知らせします。

上記の内容について、全ての職員に対し周知をした上で、提出していることを証明いたします。

令和4年 6 月 30 日

事業者名  
代表者名

算定シートどおりに記名

押印不要

(備考) 必要がある場合は、この様式を適宜修正して使用することができる。

**記入見本**

色付きセルのみ記載してください。  
(その他のセルは自動計算です)

施設・事業所名 よこはま保育園

賃金改善内訳(職員別内訳)

No	職員名	職種 ※2	常勤・非常勤の別 ※3	常勤換算値 ※4	令和3年度		令和4年度		備考 ※7	
					賃金改善見込額 ※5	賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分 ※6	賃金改善見込額 ※5	賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分 ※6		
1	横浜 太郎	施設長	常勤	1.0			42,000円	30,000円	12,000円	
2	横浜 花子	保育士	非常勤	0.6			18,000円	18,000円	0円	
3							0円			
4							0円			
5							0円			
6							0円			
7							0円			
8							0円			
9							0円			
10							0円			
11							0円			
12							0円			
13							0円			
14							0円			
15							0円			
16							0円			
17							0円			
18							0円			
19							0円			
20							0円			
21							0円			
22							0円			
23							0円			
24							0円			
25							0円			
26							0円			
27							0円			
28							0円			
29							0円			
30							0円			
						総額	60,000円	48,000円	12,000円	7,200円

R4年4月~R4年9月に在籍する職員で、「3%賃上げ助成」を配分する予定の職員名をご記入ください。提出時点で在席していない職員も予定があれば記入してください。  
<注意>「法人役員を兼務する施設長」や「延長保育や預かり保育等の通常の教育・保育以外のみに従事している職員」は記載しないでください。

就業規則で常勤職員が160時間勤務、非常勤職員の勤務時間が100時間の場合、0.62... → 0.6 (小数点第二位四捨五入)

使用しません

実際の配分に当たっては、事業者の判断によることができます。ただし、特定の職員に合理的な理由なく偏って賃金改善を行うといった、恣意的な賃金改善が行われぬよう留意してください。  
※それぞれ、4~9月分の合計額を入力してください。

賃金改善計画書では、補助見込額以上の賃金改善を行うことが必要となります。  
「賃金改善見込額」+「賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分」≥「補助見込額(賃金改善部分)」(様式1計画書1①)となるようにしてください。

【記入における留意事項】

- ※1 施設・事業所に現に勤務している職員全員(職種を問わず、非常勤を含む。)を記入すること。
- ※2 職員の職種(施設長、主任保育士、保育士、調理員、事務職員等)を記入すること。
- ※3 「常勤」とは、原則として施設で定めた勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する者、又は1日6時間以上かつ20日以上勤務している者をいい、「非常勤」とは常勤以外の者をいう。
- ※4 常勤換算値について、常勤の者については1.0とし、非常勤の者については、以下の算式によって得た値とする。  
〔算式〕  
常勤以外の職員の1か月の勤務時間数の合計÷各施設・事業所の就業規則等で定めた常勤職員の1か月の勤務時間数 = 常勤換算値
- ※5 賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分を除く。
- ※6 賃金改善に伴い増加する法定福利費等の事業主負担分については以下の算式により算定することを標準とする。  
〔算式〕  
令和2年度における法定福利費等の事業主負担分の総額÷令和2年度における賃金の総額×賃金改善額
- ※7 備考欄には、事業実施期間中の採用や退職がある場合にはその旨、また、賃金改善額が他の職員と比較して高額(低額、賃金改善を実施しない場合も含む)である場合についてはその理由を記入すること。  
(備考)必要かめる場合は、この様式を適宜修正し使用するこがござる。

第1号様式別添2

施設・事業所名	よこはま保育園
---------	---------

**記入見本**

者内における

**色付きセルのみ記載してください。  
(その他のセルは自動計算です)**

令和3年度

番号	都道府県名	市町村名	施設・事業所名※	他事業所への 拠出額	他事業所から の受入額
例1	〇〇県	〇〇市	〇〇保育園	200,000円	
<b>使用しません</b>					

※ 同一事業者が運営する全ての施設・事業所(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所、特例保育を提供する施設)について記入すること。

令和4年度

番号	都道府県名	市町村名	施設・事業所名※	他事業所への 拠出額	他事業所から の受入額
例1	〇〇県	〇〇市	〇〇保育所	200,000円	
<p><b>該当する場合のみ記入してください。 なお、向上支援費分の補助額を受け取る場合は助成額を 他の施設・事業所の賃金改善に充てることはできません。</b></p>					
				<p><b>拠出額 + 受入額 = 0円と なるように記載してください。</b></p>	
合計				<b>自動計算</b>	<b>自動計算</b>

※ 同一事業者が運営する全ての施設・事業所(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所、特例保育を提供する施設)について記入すること。

(備考) 必要がある場合は、この様式を適宜修正して使用することができる。

# 記入見本

色付きセルのみ記載してください。  
(その他のセルは自動計算です)

令和4年7月19日

保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業（3%賃上げ助成） 請求書

日付は令和4年7月19日にしてください。

横浜市長

事業所番号

事業所住所

事業所名称

設置者住所

通常の給付費請求で使用している  
情報をあらかじめ記載しています。  
住所、設置者名等が一致している  
か、代表者職氏名に誤りがないか確  
認してください。

設置者名 社会福祉法人よこはま

代表者職氏名 理事長 横浜 太郎

印

保育士・幼稚園教諭等

押印は省略可能ですが、印の記載がある場合は  
代表者職氏名と同一の印鑑を必ず押印してください。  
※内容を修正する場合は、二重線の上で訂正印を押してください。

1 請求

¥

自動計算

(令和4年4～9月分)

2 振込先口座

フリガナ			
口座名義人			
振込先 金融機関 (コード番号)			支店
	金 コー		
預金種目	1 普通		

通常の給付費請求で使用している  
情報をあらかじめ記載しています。  
振込先口座に誤りがないか確認し  
てください。

本件振込については上記名義人宛振込願います。

振込先口座の名義と請求者が異なる場合は記載されます。  
記載がある場合は必ず押印してください。(代表者職氏名と  
同様の印鑑をご使用ください)